

令和6年度 中島小学校生活のきまり

熊本市立中島小学校

1 登下校

- (1) 町内ごとの登校班で集団登校しましょう。
- (2) 午前7時50分から8時15分までに登校しましょう。
- (3) 決められた通学路を、交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校しましょう。
- (4) 登下校中、地域の田畑や停めてある車などにいたづらをしません。
- (5) 寄り道をしたり、お店に寄ったり、買い食いをしたりしません。
- (6) 防犯ブザー（笛）を持つようにしましょう。
- (7) 登下校では正門を通ります。
- (8) 名札は、登下校中ははずしましょう。

2 服装…標準服を着用します

標準服 紺色の半ズボン・スカート 白のポロシャツ・ブラウス・開襟シャツ

- (1) 季節に応じた標準服を着ましょう。名札付け、ボタン等を正しくとめ、シャツはきちんと入れましょう。
 - ※ 冬場の服装については、冬が近づいたらお知らせする「中島小の冬の服装のきまり」にしたがって、安全に気持ちよく学習や生活ができるようにします。
 - ※ 体育が終わったら、すみやかに標準服に着替えます。
- (2) 髪の毛が肩にかかる長さの人は結びましょう。また、前髪が目にかかる長さの人は目にかからないようにとめておきましょう。※染髪、パーマ等は禁止です。
- (3) 日差しが強いときは、熱中症予防のため登下校の時や外に出るときに帽子をかぶるようにしましょう。

3 持ち物

- (1) 学習に関係ないものや遊び道具、いらぬお金は持ってきません。
 - ※ぬいぐるみタイプの筆箱は学校では使用しません。
- (2) 持ち物には、必ず学年・組・名前を書きましょう。

4 校内生活

- (1) 先生やおともだちと気持ちのよいあいさつを交わしましょう。
- (2) 廊下や階段は決して走らず、静かに右側を歩きましょう。
- (3) 校内では、大声を出したりさわいんだりしません。
- (4) 天気の良い日は、外で元気よく遊びましょう。
 - ※ 雨の日は室内でカード遊び・トランプ・将棋など、静かに遊べる遊びはしてもかまいません。
- (5) 職員室や特別教室、教室へは勝手に入りません。必ず先生の許可を受けましょう。
- (6) みんなで使った物や自分で使った物は、きちんと後片付けをしましょう。
- (7) 友だちの物や学校の物をむやみにさわりません。
- (8) 学校内では、お菓子やジュース類などを持ってきて、食べたり飲んだりしません。休日で遊びに来たときもしません。

- (9) 登校後、下校の時刻までは校外に出ません。
- (10) 旅行に行ったおみやげなどは学校に持ってきません。

5 校外生活

(1) 外出時間

- 3月～9月 ・ ・ 午後6時までには家に帰り着くようにしましょう。
(☆ 学校がお休みの日は午前10時～午後6時)
- 10月～2月 ・ ・ 午後5時までには家に帰り着くようにしましょう。
(☆ 学校がお休みの日は午前10時～午後5時)
- 必ず、行き先、帰る時間を家の人に伝えてから出かけましょう。

(2) 必要のない時にはお店に入りません。

(3) 夜間外出や、次の場所に行くときは、保護者同伴です。

校区外、映画館、学校外のプール、各種遊技場、デパート、カラオケボックス、ゲームセンター海水浴、登山、キャンプ、サイクリング、海・河川・池での魚釣り、その他子どもだけでは危険だと思われるところ。

(4) 出入り禁止の場所（保護者同伴でも行けません）

パチンコ店、ビリヤード店など。（18歳未満は入場禁止とされる場所）
線路内、工事現場、資材置き場などの危険な場所。

(5) 自転車の乗り方（保護者の責任のもと安全に気をつけて乗りましょう）

- 自転車保険に加入し、自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用しましょう。
- 1，2年生は自分の家の周りで乗ります。3，4年生は自分の町内で乗ります。
5，6年生は校区内で乗ります。（校区外には、行きません。）

しかし、通行が危険なバス道路は乗りません。

※危険なので乗らないようにする道路は、職員室前に地図で示しています。

- 二人乗りや片手運転など危険な乗り方は、絶対にしません。
- 自転車は、定期的に点検・整備をして乗りましょう。
- 学校周辺の道路の茶色に塗ってある部分は、歩行者優先道路です。お店の前に自転車を止めて、その歩行者優先道路をふさいではいけません。小さい子どもや、つえを使われる方が危険な目にあいます。自転車でお店に行くときは、お店の駐車場に止めましょう。

(6) 危険を伴う遊びや、他人に迷惑をかける遊びはしません。

火遊び、子どもだけでの花火、刃物やマッチの持ち歩き、落書き、エアガン、ガスガン、ゴム銃爆竹、用水路での遊び、道路でのスケートボード・キックボード・ローラースケート等の使用

(7) 知らない人に声をかけられても決してついて行きません。もし被害にあったときは、すぐに近くの大人の人か、「子ども避難の家」にかけこみ助けを求めましょう。その後で家の人や学校、警察に連絡します。

※相手の特徴（顔、髪型、服装）や車のナンバーなどを覚えられる場合には覚えておきましょう。

(8) 知らない人に聞かれても、友だちの住所や電話番号などを教えません。

(9) 子どもだけで友達の家泊まることはしません。

(10) 大人の人のいない家には、遊びに行っても上がらないようにしましょう。